

新しい新川右岸排水機場の概要

国営新川流域農業水利事業の基幹施設である新川右岸排水機場は、新潟平野のほぼ中央に位置し、海拔ゼロメートル以下の土地が2／3を占める低平な輪中地帯の水田や畑など約1,678haの排水を担うと共に農地周辺に広がる宅地等の浸水被害防止等に大きな役割を果たしています。

○新川右岸排水機場の概要

1. 機場の諸元

排水量 $Q_{\max} = 31.5 \text{ m}^3 / \text{s}$
排水機 横軸斜流ポンプ
 $\phi 1,650 \text{ mm} \times 5 \text{ 台}$

2. 建築構造物

構造 鉄筋コンクリート造 2階建
建築面積 $7,230 \text{ m}^2$
全高 10.3m
土木構造 1式



「基礎杭施工」

○更新工事の工程

平成21年12月 工事に着手
平成22年 7月 本体の掘削
平成22年10月 本体コンクリート打設
平成23年 6月 建屋工事に着手
平成23年10月 ポンプ設備に着手



「ポンプ羽根車据付」

平成24年 1月 除塵設備に着手
平成24年 5月 新川右岸排水機場
建屋工事完成
平成24年 6月 除塵設備及び
ポンプ設備完成



「建屋建築」

○国営新川流域農業水利事業の概要

主要工事 排水機場の更新 2ヶ所
総事業費 330億円
工期 平成18年度～平成27年度（予定）